

# 令和7年度 富岡小の教育 グランドデザイン

## 教育目標

夢や志をもち、学びや生活に主体的に取り組む児童の育成

みんな仲良く  
みんな仲良くして  
「豊かな人間性」を育む

元気に運動  
元気に運動して  
「健やかな体」を育む

本気で勉強  
本気で勉強して  
「確かな学力」を育む

## 子ども中心・未来志向・地域密着

「エージェンシーを発揮する自律した学習者」の育成に向けて、「子ども中心」の学びに努める。「子ども中心」の学びにおいて、変化の激しい社会を生き抜いていき「未来の創り手」となる人材 育成を目指した「未来志向」の教育に努める。また、「子ども中心」の学びの場を学校から地域へと 広げることで、「地域の子を地域で育てる」教育活動を展開する「地域密着」の教育に努める。

このことにより「誰も取り残すことなく、すべての児童が幸せを実感できる学校づくり」に努める。

**【目指す学校像】誰も取り残すことなく、すべての児童が幸せを実感できる学校**

### 確かな学力の向上

児童に「何のために学ぶのか」を明確にもたせ、問題解決的な学習を充実させ、わかる喜びやできる喜びを実感させる授業づくりを推進することで、確かな学力の向上に努める。

### 豊かな人間性の育成

児童にとって居場所と規律のある学級づくりを心がけ、多様性を尊重したり自他を大切にすることを高めたりすることで、たくましさやさしさを兼ね備えた人間性の育成に努める。

### 健やかな体の育成

児童の健全な育成や活動の充実の基盤は「児童の生命を守る」との認識に立ち、SOSの出し方教育や熱中症対策、食物アレルギー対応に関する教育などへの取組に努める。

### 学校経営の充実・改善

教職員が協働して職務を遂行する体制を構築し、かつ、職員の働き方の向上に努め、社会情勢の急速な変化に対応した学校経営の改善・充実を図る。

### 教職員の資質能力の向上

組織的な服務規律確保に努めるとともに、社会からの要請や教職員の実態に合った資質・能力の向上を目指した教職員研修の機会を充実させ、教職員一人一人の職能成長を図る。

### 学校間連携の充実

本校の児童が在園していた幼稚園・保育園・こども園や富岡中学校区の各学校と連携を図り、児童の成長過程を踏まえた教育課程の滑らかな接続を図る。

### 家庭・地域・関係機関との連携

学校運営協議会の機能を生かして地域の関係機関・関係団体との連携を強化し、コミュニティ・スクールとしての取組を充実させ、地域とともにある学校づくりの推進を図る。

### 教育環境の整備・充実

本校施設長寿命化改修の実施にあたり、市役所関係部局や関係業者との連携を密に行うことで、不備や不足のない学校施設環境の整備に努める。

### 子どもたちのために

第4期群馬県教育振興基本計画「群馬県教育ビジョン」(計画期間:2024年4月~2029年3月)では、最上位目標に「自分とみんなのウェルビーイングが重なり、高め合う共生社会へ向けて -ひとりひとりがエージェンシーを発揮し、自ら学びをつくり、行動し続ける『自律した学習者』の育成 -」を掲げ、自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す「自律した学習者」であることを求めているこれからは正解のない課題に対して多様性のあるチームで解決していく学習活動を展開することが大切になる。このような学習活動を展開するために、問題解決的な学習を行い、当事者意識をもたせて「子ども中心の学び」の実現に努めたい。

### 未来に向かって

グローバル化の進行やIoT、ビッグデータ、人工知能(AI)等の技術革新の進展、そしてSociety5.0(超スマート社会)の到来などが叫ばれてから久しいが、現在それらのうちのいくつかが実際の生活に取り入れられたり、そう遠くない将来に実現したりするようになり、子どもたちが10年先、20年先、そして更にその先の変化の激しい社会を生き抜いていくことができるようになることの重要性がますます高まっている。予測困難な時代だが、その中においても10年、20年、そして更にその先を見つめ、社会の変化に遅れをとることなく時代の流れを先取りし、しかし、物事の本質から外れることなく確かな未来を築いていく「未来の創り手」となる人材の育成に努めたい。

### 地域社会とともに

従来からの日本型学校教育は、「知・徳・体」のいずれについても、その大半を学校教育が担って きた。日本型学校教育が優れていることは、国内はもとより、世界でも認められているところだが、その一方で、学校の肥大化が指摘され、「働き方改革」が叫ばれるようになり、学校教育の根幹部分を維持するため、欧米型学校教育を一部取り入れた「令和の日本型学校教育」への転換を図っていく必要がある。昨年度からコミュニティ・スクールとなったことを生かして、地域と密着し、地域とともに「地域の子を地域で育てる」教育活動を展開し、地域社会のために活躍する人材の育成に努めたい。